

保証とアフターサービス 必ずお読みください

①基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

ホームページの「お客様サポート」に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

PC <https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/support/>
→「掃除機」をクリック→「掃除機」をクリック

スマートフォン・
タブレット端末



※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。
その場合は、お手数ですが、<https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/>をご参照ください。

②商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝生活家電ご相談センター」

フリーダイヤル
0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00
*当社指定休業日を除く

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料: 有料)
FAX **022-224-6801** (通話料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないように
お願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店または、「東芝生活家電ご相談センター」(上記)にご相談ください。

保証書 (別添)

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは

17～18ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名		電話 ()	-



愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ!

このような
症状は
ありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がある。
- 運転中ときどき止まる。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
使用を中止し、電源プ
ラグをコンセントから
抜いて、必ずお買い上
げの販売店に点検・修
理をご相談ください。

東芝ライフスタイル株式会社

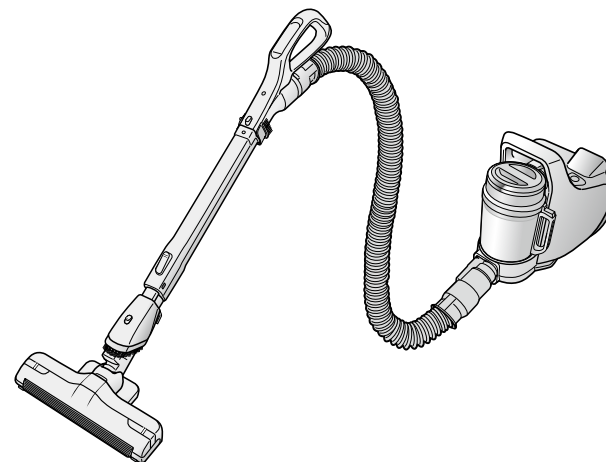
クリーン事業部

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1かながわサイエンスパークC棟8F

TOSHIBA

東芝クリーナー (家庭用)

取扱説明書



形名
VC-C7

もくじ

お掃除の前に

安全上のご注意 2～3

お願い 4

各部のなまえ

付属品を確認しましょう 4～5

別売部品 5

お掃除のしかた

お掃除する 6～7

• 本体の持ち運びかた 6

• お手入れサイン 6～7

付属品を使う 8～9

お掃除の後に

ゴミを捨てる 10～11

収納する 11

お手入れする 12～16

• 吸込力が弱く感じたり、

お手入れサインが点滅したら 12～14

• ゴミが取れにくくなったり、

操作しにくくなったら 15

• よごれが気になったら 16

このようなときは

お困りのときは・よくあるご質問 17～18

「本体」「床ブラシの回転部」が止まったら 19

仕様 19

保証とアフターサービス 20

お手入れブラシはどこにあるの?
.....▶ 4～5, 10 ページ

吸込力が弱くなる・お手入れサインが
点滅するときは?
.....▶ 12～14 ページ

ゴミが取れにくくなる・操作しにくくなるときは?
.....▶ 15 ページ

「本体」「床ブラシの回転部」が止まるときは?
.....▶ 19 ページ

困ったときは
.....▶ 17～18 ページ



- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保証書と共に必ず保管してください。
- お使いになる前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。
- イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

警告 「死亡または重傷*1を負う可能性がある内容」を示します。

注意 「軽傷*2を負うことや、物的損害*3が発生する可能性がある内容」を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

○ 中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

● 中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

△ 中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

警告

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

禁止 ● 電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
・ 感電・ショート・発火の原因。

● 電源コードを傷付けない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重いものを載せない、はさみ込まない

● 電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない
・ 電源コードの損傷による火災・感電の原因。

● 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
・ 感電・けがの原因。

指示 ● 電源は交流 100V 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
・ 火災・感電の原因。
・ 延長コードは使わないでください。

● 電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る

● 電源プラグは根元まで確実に差し込む
・ 感電・発熱による火災の原因。

● ゴミ捨て時やお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
・ 感電・けがの原因。

分解禁止 ● 絶対に改造はしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・ 火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

水ぬれ禁止 ● 水洗いや、風呂場などの水まわりでの使用は絶対にしない（水洗いできる部品は除く）
・ 感電・故障の原因。

禁止 ● 灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス（スプレー）などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻など火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のものので使用しない、吸わせない
・ 爆発・火災・感電・けがの原因。

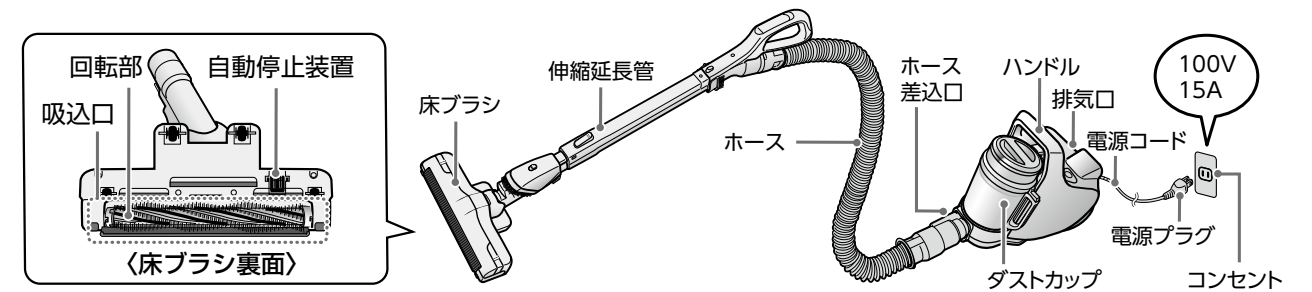
● ダストカップを取り付けずに運転をしない
・ けが・故障の原因。

● 通風口に棒などを入れない
・ けが・故障の原因。

指示 ● 異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因。

すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

- スwitchを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい「におい」がする。



警告

けが・やけどを防ぐために

禁止 ● 床ブラシ裏面の回転部・自動停止装置などや、本体の排気口付近には触れない
・ 手など、けが・やけどの原因。
接触禁止 ・ 特に小さなお子さまにご注意ください。



注意

火災・感電・ショートを防ぐために

禁止 ● 吸込口をふさいで長時間運転しない
・ 過熱による本体の変形・発火の原因。

● 排気口をふさがない
・ 火災の原因。

● 本体にあるホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンや金属類などを入れない
・ 感電・破壊の原因。

● 破れや傷のあるホースは使わない
・ 感電の原因。

● 火気に近づけない
・ 本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示 ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く

・ プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因。

● 電源コードは、まっすぐ引き出す
・ 電源コードを上引っ張りながら引き出すと、本体の引き出し部とのこすれによる、電源コードの破損の原因。
・ 感電・発火の原因。

● クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
・ けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

指示 ● ダストカップ・フィルターは正しく取り付ける フィルターが破れたり、古くなったときは交換する
・ モーターの発煙・発火・故障の原因。

けが・破損を防ぐために

禁止 ● ホースを持って本体を持ち上げない
・ 本体・ホースの破損、本体落下による床の傷付き、けがの原因。

● 本体に乗らない
・ 本体・ホースの破損、けがの原因。
・ 特に小さなお子さまにご注意ください。



指示 ● 電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持って行う
・ 電源プラグが当たり、けがの原因。

● 本体を運ぶときは、必ずハンドルを持つ
・ 本体の変形・けがの原因。

● 水洗いした部品は、直射日光の当たらない場所で乾燥させる
・ 変色・変形の原因。

お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・本体の故障・ダストカップの傷付きを防ぐために

- 次のものは吸わせない
 - ・水などの液体、吸湿剤（湿気取り）など、水分を含んだゴミ。
 - ・ペットの排泄物などが付着したもの。
 - ・ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
 - ・布（靴下など）、多量の砂（ペット用砂・パウダー状の粉末など）、小石、コインなど目詰まりするもの。
 - ・食品用ラップ、包装用フィルム、ビニール袋などの通気性の悪いもの。

電源コードの損傷を防ぐために

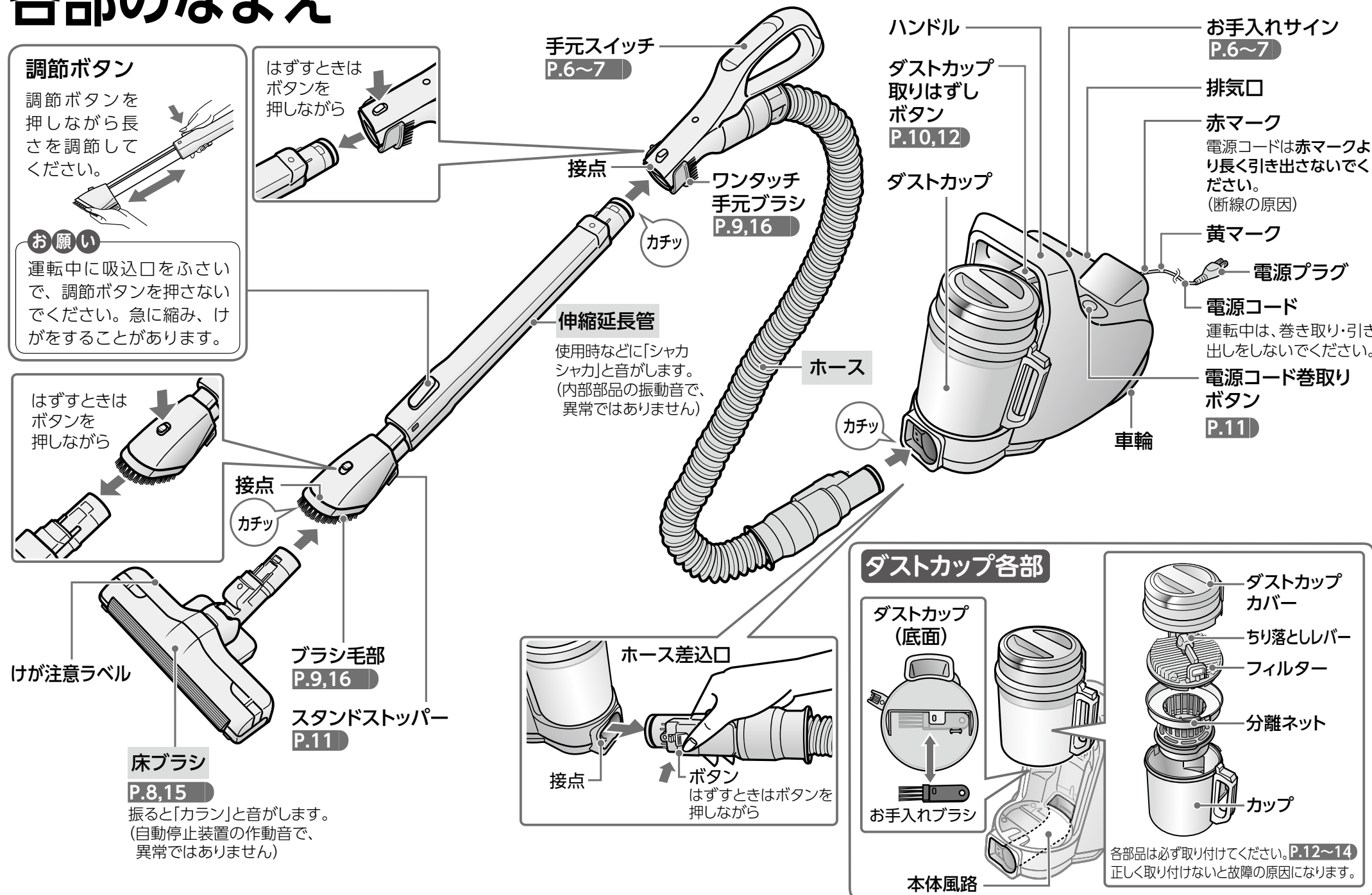
- 電源コードは黄マークまで引き出す
電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。断線の原因になります。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きや、床ブラシ・伸縮延長管・ホースの破損・故障を防ぐために

- ワンタッチ手元ブラシを収納したホースやブラシ毛部をはずした伸縮延長管の先で掃除しない
- 本体を急激に引っ張らない
 - ・本体は軽く引っ張ってください。
 - ・杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床では、本体のハンドルを持って掃除することをおすすめします。
- 床ブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせる
壁・家具などは強く当てると色が付きます。
杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。
- 床ブラシ裏面の車輪・ブラシ起毛布が摩耗しているときは使わない
お掃除の前に点検してください。
- 床ブラシを表面がかたく、凸凹したコンクリート床などで使わない
床ブラシの車輪・ブラシ起毛布が摩耗します。
- 砂ゴミ上で使った後、床ブラシ裏面の車輪・ブラシ起毛布に付いた砂ゴミは取り除く
- 伸縮延長管に手を添えて掃除しない
伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わります。
- ホースに無理な力を加えたり、重いものを載せたり、ふんだりしない
ホースがつぶれゴミ詰まりの原因になります。

各部のなまえ

(付属品を確認しましょう)

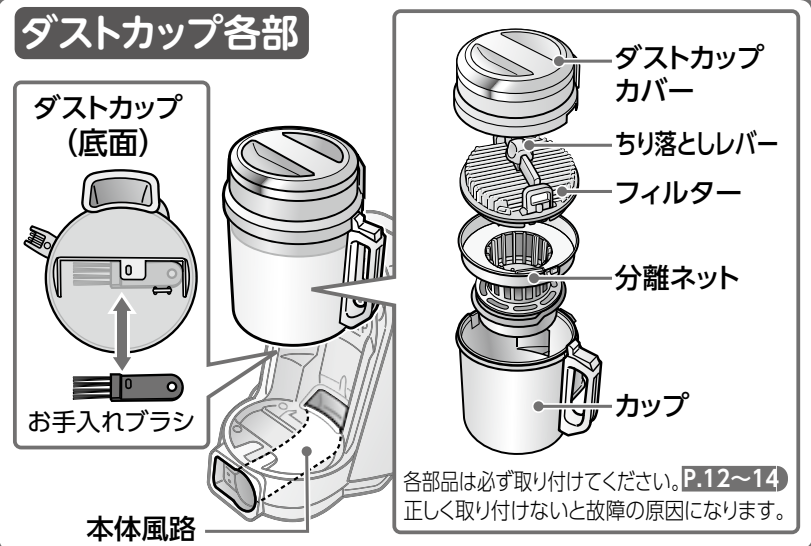


標準付属品

- 上図の ホース 伸縮延長管 床ブラシ が標準付属品です。

応用付属品

- すき間ノズル (1個)
- お手入れブラシ (1個)
- 9ページを参照して取り付けてください。
- ダストカップの底面に取り付けてあります。 P.10



別売部品

お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください (有料)

■交換が必要な消耗品

フィルター 部品コード：41459522	交換時期の目安 ●破損・破れたとき ●においが気になるとき ●お手入れをしても吸込力が弱く感じるとき
-------------------------	---

お願い / 各部のなまえ / 別売部品

お掃除する

1 電源コードをまっすぐ引き出し
電源プラグをコンセントに差し込む

2 強/弱 または ecoモード を押す
(お掃除開始)

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。
本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシ風路に詰まる場合があります。

吸込力を選んでお掃除をするとき
押すたびに「強↔弱」が切り替わる

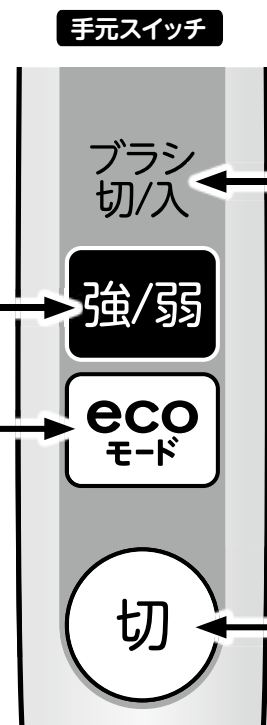
「強」

- じゅうたんなど強い吸込力が必要なとき

「弱」

- 静かにお掃除したいとき
- カーテンなどが吸い付いて操作がしにくいとき
- すき間ノズルを使うとき

消費電力を抑えてお掃除するとき
●移動時などで床ブラシを浮かせたときは、さらに消費電力を抑えます。



床ブラシの回転部の回転を「切/入」するとき
●床ブラシでお掃除中は、いつでも切り替えられます。
押すたびに「切↔入」が切り替わる

「切」

- 床・たたみで静かにお掃除したいとき
- ※ecoモードが動かなくなります。

「入」

- ゴミが取りにくいとき

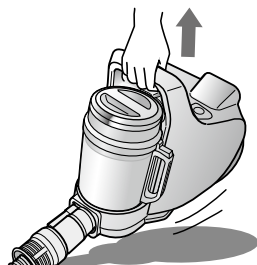
3 切 を押す

運転を止めるとき
※電源プラグがコンセントに差し込まれていると「切」のときでも、約1Wの電力を消費します。

4 お掃除が終わったら
電源プラグをコンセントから抜く

本体の持ち運びかた

■本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持つ



お手入れサイン

■フィルターのお手入れが必要な時期（目安）を、お手入れサインが点滅してお知らせします。

- 床ブラシと伸縮延長管を取り付け、強/弱 を押して「強」にする
- 床ブラシを床から浮かせ、お手入れサインが点滅したときは、フィルターのちり落としをする P.12～13

フィルターのちり落としをしても
お手入れサインが点滅する場合は
フィルターが目詰まりしています。
●フィルターをお手入れしてください。P.14
※運転停止後も点滅でお知らせします。

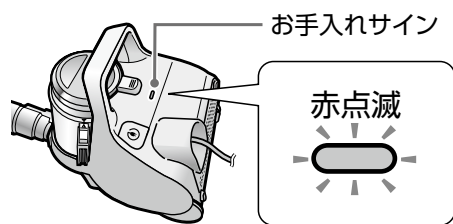
フィルターをお手入れしても
お手入れサインが点滅する場合は
本体風路・床ブラシ・伸縮延長管・ホースにゴミが詰まっている場合があります。
●確認して、お手入れしてください。P.17

お願い

- 定格15A以上のコンセントを単独でお使いください。延長コードを使ったり、他の家電製品と同じコンセントでお使いになると電源電圧が下がり、お手入れサインが早く点滅することがあります。

お知らせ

- 風を通しやすい綿ゴミなどは、ダストカップがいっぱいになってもお手入れサインが点滅しないことがあります。
- 砂ゴミ、土ホコリなどの粉ゴミや、湿ったゴミは分離ネットやフィルターに目詰まりしやすいため、ダストカップがいっぱいになる前にお手入れサインが点滅することがあります。
- すき間ノズルを「強」で使うとお手入れサインが点滅することがあります。
- お手入れサインが点滅すると吸込力が弱まります。このまま使い続けるとモーター保護のために運転が止まる場合があります。ゴミを取り除く、またはダストカップのゴミを捨て、分離ネット・フィルターをお手入れすると再びお使いになれます。P.10～14
- お手入れサインが点滅しない場合、ホース先端を約10秒間密閉し、点滅すれば正常です。



付属品を使う



警告



接触禁止

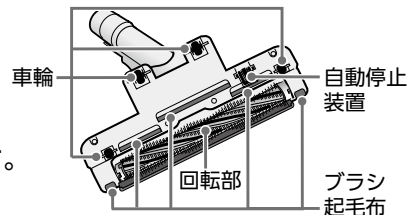
床ブラシ裏面の回転部・自動停止装置などや、本体の排気口付近には触れない
 ・手など、けが・やけどの原因。
 ・特に小さなお子さまにご注意ください。

床ブラシ

■床面を軽く滑らせて使う

床ブラシを床面に置くと回転部が回転してお掃除します。
 床面から浮かすと自動停止装置が働き、安全のために回転部が止まります。

- 床ブラシは床面にゆっくりと下ろして使います。落とすように使うと、自動停止装置が働き、回転部が止まる場合があります。
- じゅうたんの種類によっては、回転部が止まる場合があります。(ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の密度の高いもの) この場合は(切)を押して運転を止め、再び強/弱を押してください。



じゅうたんのお掃除

毛足の長いじゅうたんは「強」で、吸込力が強く操作が重いときは「弱」で使う

新しいじゅうたんは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。



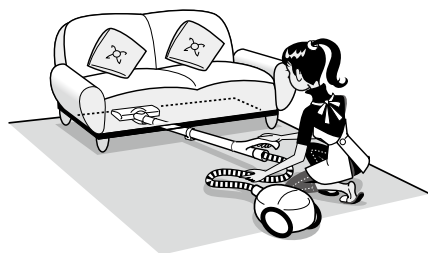
たたみ、床のお掃除

たたみ目、板目にそって片手で軽く滑らせる(傷付き防止)



低いところのお掃除

手元を下げる
 より奥までお掃除するときは手元をひねる



壁際や狭いところのお掃除

手元をひねり、床ブラシの向きを変える

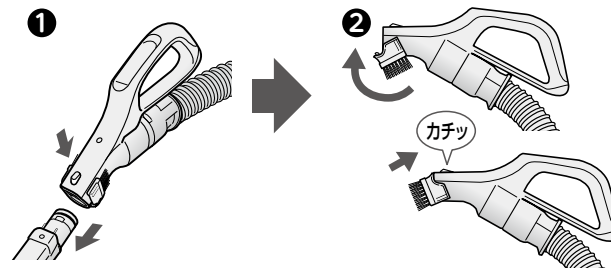


お願い

- 裏面の車輪・ブラシ起毛布が摩耗している場合は使わないでください。(床面の傷付きの原因) 摩耗したときは、お買い上げの販売店や家電量販店などを通じて新しいものに交換を依頼してください。(有料)
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面や家具などに当たらないように注意してください。

ワンタッチ手元ブラシ

- ① ボタンを押しながら伸縮延長管をはずす
- ② ワンタッチ手元ブラシを回転させてホースの先端にしっかりはめる
- ③ 手元スイッチを押して使う



お願い

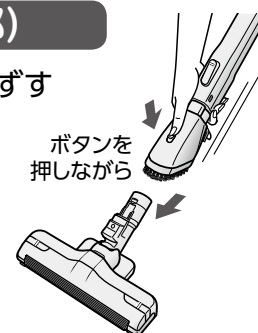
- 家具や小物などに強く押し付けしないでください。(傷付きの原因)

机や棚の上のお掃除



伸縮延長管 (ブラシ毛部)

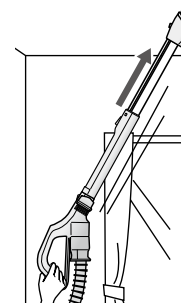
- ① ボタンを押しながら床ブラシをはずす
- ② 手元スイッチを押して使う



お願い

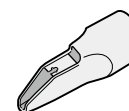
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 床や家具に強く押し付けしないでください。(傷付きの原因)
- ブラシ毛部をはずした伸縮延長管でお掃除しないでください。(傷付きの原因)
- 別売品のふとん用ブラシを取り付けるときは、ブラシ毛部をはずしてください。P.16

高いところのお掃除



すき間ノズル

■通常は、強/弱を2回押し、「弱」で使う
 ホース、または伸縮延長管の先端にしっかりねじ込む

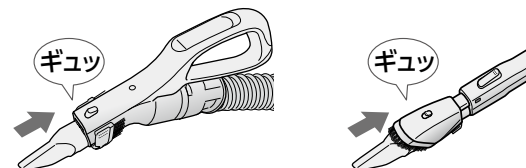


お知らせ

- 「強」で使うと、保護装置が働くことがあります。また、急激にホースが縮むことがあります。

お願い

- 床などに使わないでください。(傷付きの原因)
- 20分以上続けて使わないでください。モーターに負担がかかります。



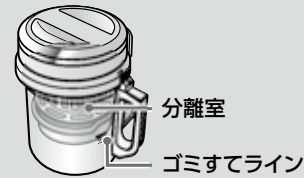
ゴミを捨てる

吸込力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

ゴミを捨てる前には **切** を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ゴミすてラインを超える前に、必ず捨ててください

- 分離室にゴミがたまり、吸込力が低下します。ゴミの種類によっては、ゴミすてラインまでゴミがたまる前に吸込力が弱くなる場合があります。このようなときは、分離ネットやフィルターをお手入れしてください。

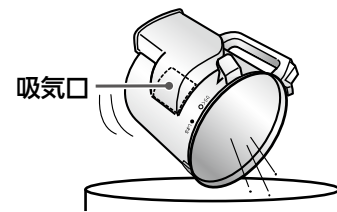


1 ダストカップを取り出し、ゴミを捨てる

- ①ダストカップ取りはずしボタンを押して取り出す
- ②取りはずしボタンを押し、カップからははずす

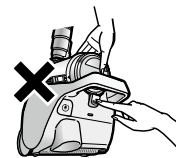


- ③カップの中のゴミを捨てる
 - カップが入る大きめの紙袋やポリ袋、ゴミ容器に捨ててください。
 - ※吸気口を上にしてください。吸気口からゴミがこぼれることがあります。



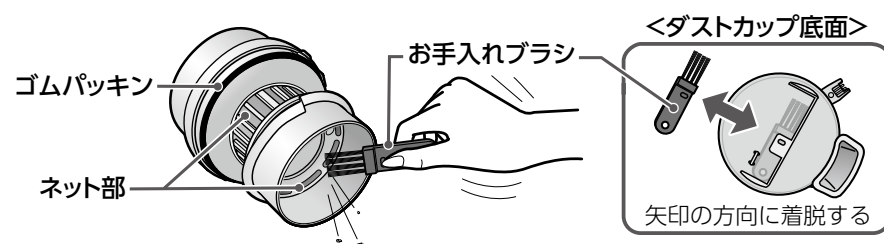
お願い

- 右図のように本体を立てた状態でダストカップを取り出さないでください。吸気口からゴミがこぼれることがあります。
- ゴミがこぼれる場合がありますので、新聞紙などの上で行ってください。



2 分離ネットに残ったゴミを取り除く

ネット部やゴムパッキンに付いたゴミを、付属のお手入れブラシや水を含ませた布で取り除く



よごれが気になる場合は水洗いし、十分に乾かす

お願い

- ガラスなどの鋭利なゴミによるけがにご注意ください。
- ゴムパッキンは引っ張ったり、故意に取りはずしたりしないでください。もしはずれてしまった場合は、向きに注意し、きちんと取り付けてください。(右図の断面図参照)

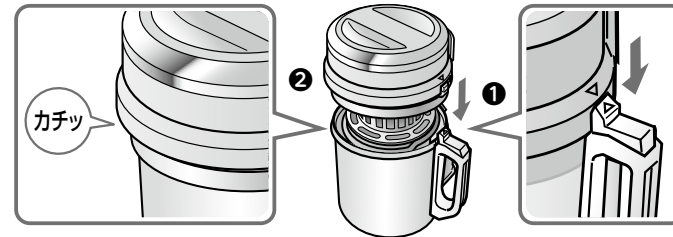


断面図

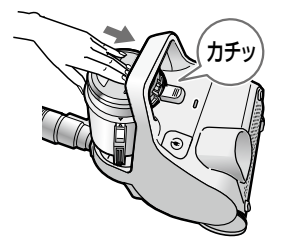


3 ダストカップを本体に取り付ける

- ①ダストカップカバーとカップの▽△を合わせる
- ②カチッと音がするまで押し込んですき間がないように確実に取り付ける



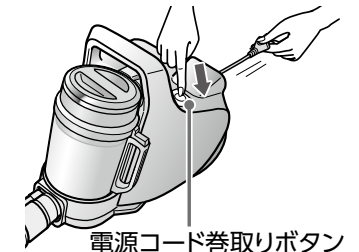
- ③本体にダストカップをカチッと音がするまで押し込んで、確実に取り付ける



収納する

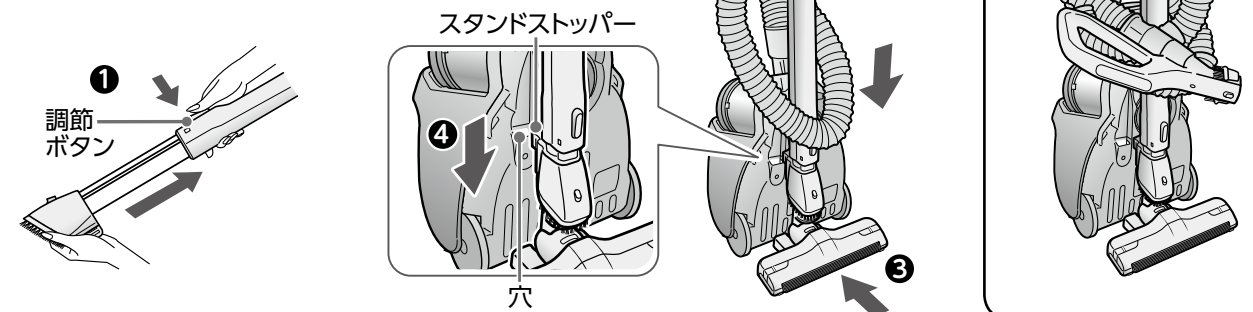
電源コードの巻き取りかた

- 電源プラグを持ちながら、電源コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取ってください。巻き取れないときは1~2m引き出して再度巻き取ってください。
- 運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。



本体の収納のしかた (スタンド収納)

- ①調節ボタンを押しながら、伸縮延長管を縮める
- ②伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻き付ける
- ③床ブラシを滑らせながら本体側に引く
- ④スタンドストッパーを本体の穴に差し込む



ホースの握り部ははずすとより低くなります。

お願い

- 伸縮延長管は安定した床面で、必ず縮めてから本体の穴に差し込んで収納してください。
 - ・本体との間で指をはさむことがあります。ご注意ください。
 - ・不安定な床面や伸ばした状態で収納すると倒れやすくなります。
- 収納した状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
- 標準付属品の床ブラシを取り付けて収納してください。それ以外(別売品など)を取り付けて収納すると、スタンドストッパーがはずれることがあります。
- 長時間直射日光の当たる場所に置かないでください。(変色の原因)

お手入れする



警告



水洗いや、風呂場などの水まわりでの使用は絶対にしない
(水洗いできる部品は除く)
水ぬれ禁止・感電・故障の原因。

お手入れの前には **切** を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

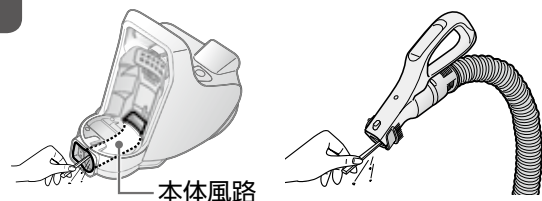
性能・品質を保つために、次のことを守ってください

- お手入れに、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・原液の洗剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。(ヒビ割れ・変色・色落ちの原因)
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。(傷付きの原因)
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないうでください。(ヒビ割れ・変形の原因)
- ぬれたままで使わないでください。(故障の原因) 乾燥時間の目安は日陰の風通しの良い場所で約1日(24時間)です。

吸込力が弱く感じたり、お手入れサインが点滅したら

本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシ

詰まったゴミを取り除く

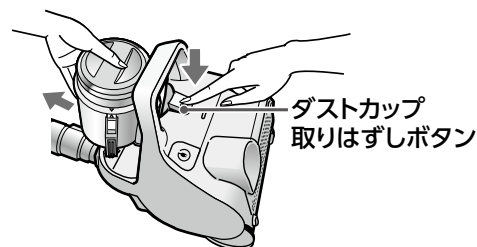


フィルターのちり落とし

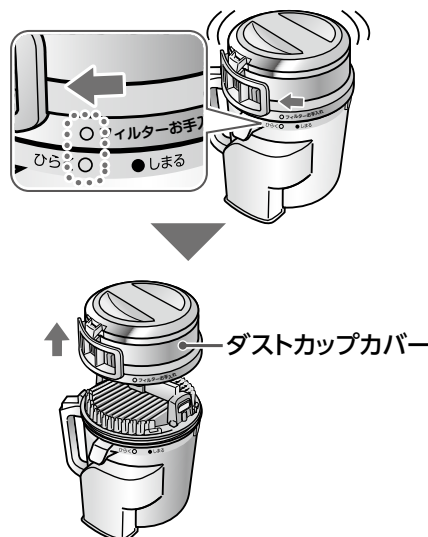
- フィルターのちり落としをしてもお手入れサインが点滅するときは、分離ネットやフィルターのお手入れをしてください。P.14

1 ダストカップを取り出し、ダストカップカバーをはずす

①ダストカップ取りはずしボタンを押して取り出す

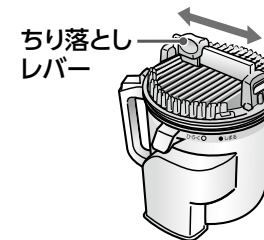


②ダストカップカバーを矢印の方向に回し、「ひらく」の○に合わせてはずす

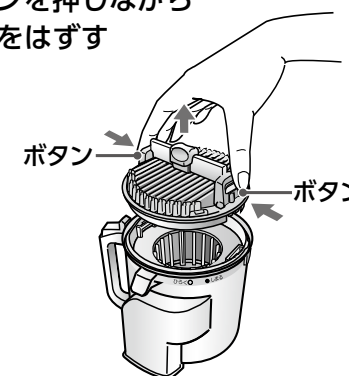


2 ちり落としを行い、粉ゴミを捨てる

①ちり落としレバーを左右に5往復程度動かして、ちりを落とす



②左右のボタンを押しながらフィルターをはずす



③分離ネットの中の粉ゴミを捨てる

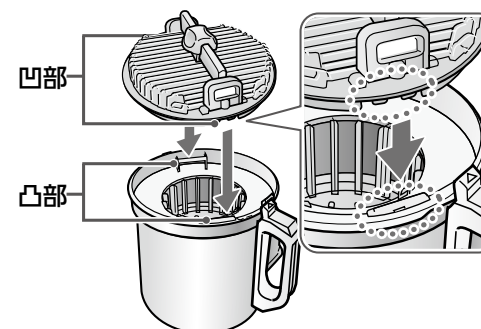
- カップが入る大きめの紙袋やポリ袋、ゴミ容器に捨ててください。



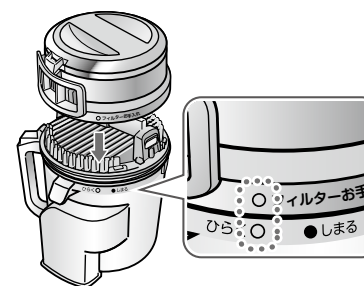
※粉ゴミを捨てる時に、取りはずしボタンを押さないでください。分離ネットがはずれます。

3 フィルター、ダストカップカバーを取り付け、ダストカップを本体に取り付ける

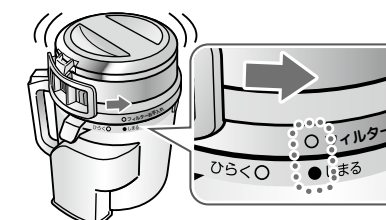
①分離ネットの凸部にフィルターの凹部を合わせ、カチッと音がするまで押し込んで確実に取り付ける



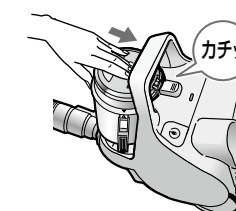
②ダストカップカバーの○と、カップの「ひらく」の○を合わせて取り付ける



③ダストカップカバーを矢印の方向に回し、「しまる」の●に合わせて確実に取り付ける



④本体にダストカップをカチッと音がするまで押し込んで、確実に取り付ける



お手入れする

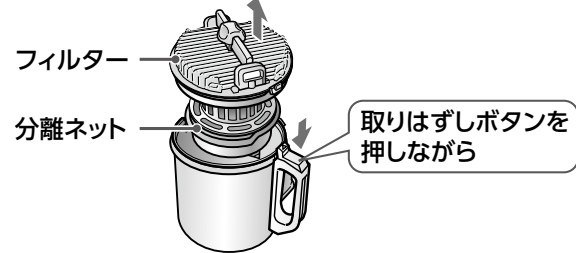
お手入れする (つづき)

風路のお手入れ・フィルターのちり落としをしても、まだ吸込力が弱く感じたり、お手入れサインが点滅したら

分離ネット・フィルター

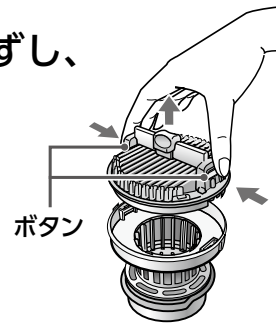
1 ダストカップカバーをはずす
P.12

2 フィルターと分離ネットを引き抜く
●ゴミがこぼれる場合があるので、新聞紙などの上で行ってください。



3 フィルターをはずし、ゴミを取り除く

●左右のボタンを押しながらフィルターをはずします。



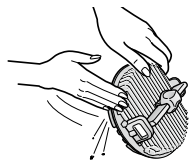
分離ネット

ネット部に付いたゴミを、付属のお手入れブラシで取り除く



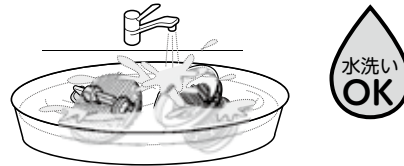
フィルター

手のひらで数回たたいてちりを落とす
※お手入れブラシは使わないでください。(フィルターが破れる原因)



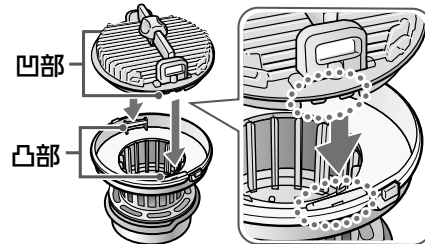
4 水洗いして十分に乾かす

●容器に水をためてつけ置きすると、ゴミが落ちやすくなります。



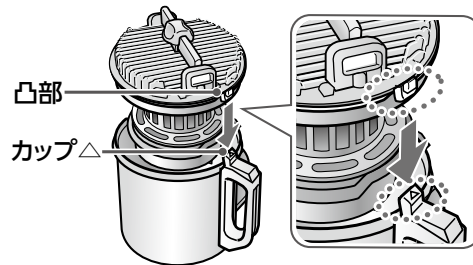
5 フィルターを分離ネットに取り付ける

●分離ネットの凸部にフィルターの凹部を合わせ、カチッと音がするまで押し込んで確実に取り付けます。



6 カップに取り付ける

●分離ネットの凸部とカップの△を合わせ、カチッと音がするまで押し込んで確実に取り付けます。



7 ダストカップカバーを取り付ける
P.13

お願い

- 各部品は十分に乾かしてから本体にセットしてください。(雑菌が繁殖し、排気のおい臭いの原因) お手入れをしてもにおいが取れないときは、においの付いている部品の交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。(有料)
- 必ずフィルターを取り付けてください。(モーターの発煙・発火・故障の原因)
- フィルターが破損したまま、およびお手入れが不十分なまま使い続けしないでください。(モーターの発煙・発火・故障の原因)
- ゴムパッキンは引っ張ったり、故意に取りはずしたりしないでください。
- 直射日光の当たらない場所で乾かしてください。(変色・変形の原因)

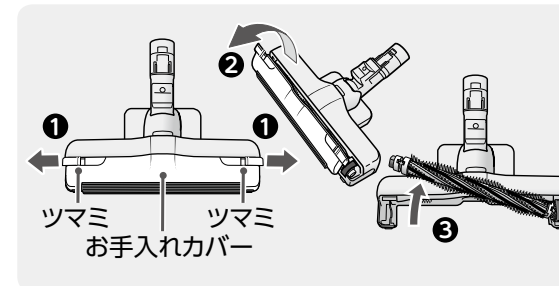
ゴミが取れにくくなったり、操作しにくくなったら

床ブラシ …週に1・2度点検を!

- 回転部や車輪にゴミがからんでいるとき、よごれが気になるときは、お手入れしてください。ゴミがからむと車輪や回転部が回らなくなります。
- 車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床面を傷付けることがあります。お買い上げの販売店や家電量販店などを通じて新しいものに交換を依頼してください。(有料)

1 お手入れカバー、回転部をはずす

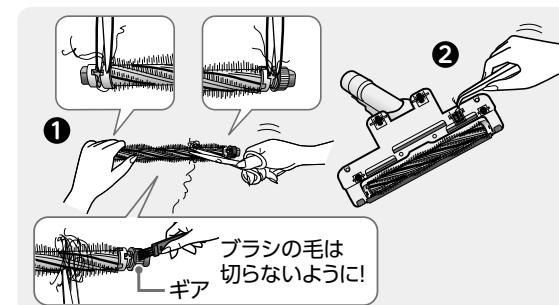
- ①左右にあるツマミを矢印の方向に動かす
- ②お手入れカバーを手前に持ち上げてはずす
- ③回転部を持ち上げ、ベルトから取りはずす



2 ゴミを取り除く

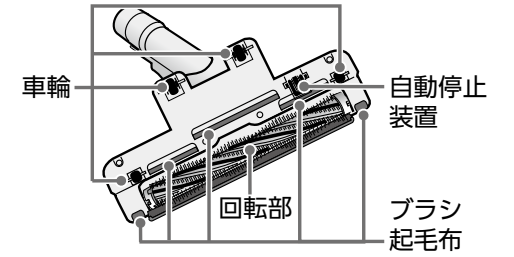
- ①回転部からみついたゴミは、はさみで切り、ギアに付いたゴミは、お手入れブラシなどで取り除く
- ②車輪・自動停止装置からみついたゴミは、ピンセットで取り除く

回転部・お手入れカバーは水洗いできます
水洗い後は、陰干しで十分に乾かしてください



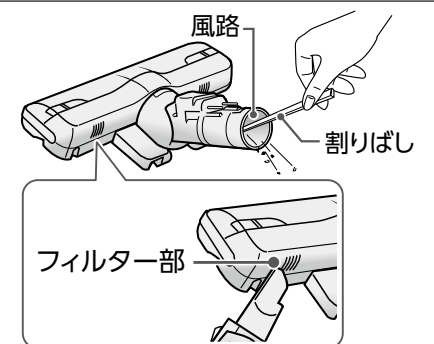
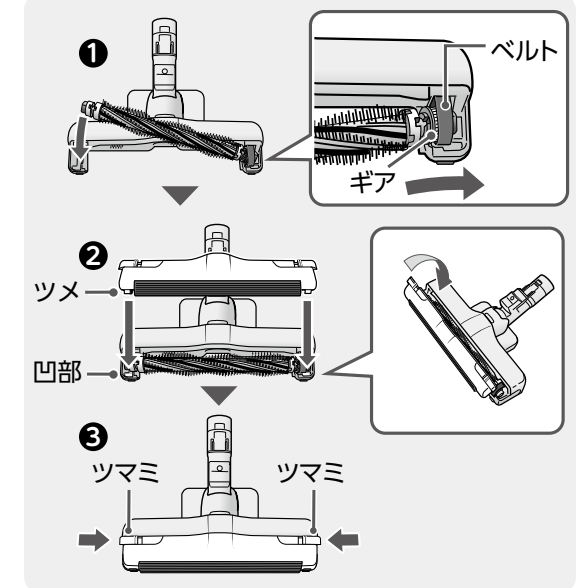
お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、お手入れサインが点滅することがあります。使い古しの割りばしなどで取り除いてください。
- 床ブラシのフィルター部にホコリがたまっているときは、すき間ノズルで取り除いてください。
- 回転部・お手入れカバー以外は水洗いしないでください。(故障の原因)
- 回転部の両端には注油しないでください。(回転不良の原因)



3 回転部、お手入れカバーを取り付ける

- ①ギアにベルトを掛け、回転部を取り付ける
●左右逆には取り付けられません。
●ギアにベルトが掛かっていないと、回転部が回りません。
- ②お手入れカバーのツメを凹部に掛け矢印の方向に倒す
●取り付けるときは、無理に力を加えないでください。
- ③浮きがないようにツマミで確実にロックする

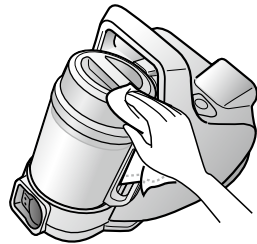


お手入れする (つづき)

よごれが気になったら

本体

水を含ませた布でふく



ダストカップカバー・カップ・すき間ノズル

水洗いし、十分に乾かす

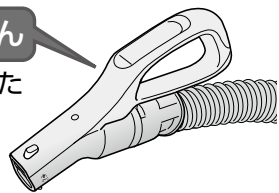


水洗いOK

ホース

洗えません

水を含ませた布でふく



洗えます

水洗いOK

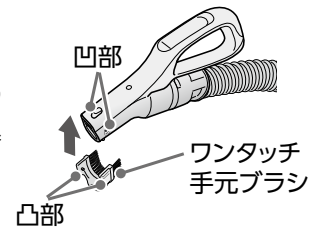
ワンタッチ手元ブラシ

1 ワンタッチ手元ブラシをはずし、水洗いする

- ワンタッチ手元ブラシは下に引き抜いてはずしてください。
- 水洗い後は十分に乾かしてください。

2 取り付ける

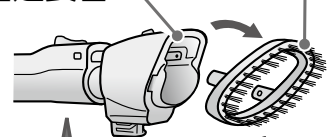
- ホース先端の凹部とワンタッチ手元ブラシの凸部を合わせてはめ込んでください。



伸縮延長管

伸縮延長管

ブラシ毛部



洗えません

洗えます

水洗いOK

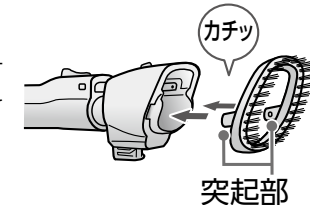
水を含ませた布でふく

1 ブラシ毛部をはずし、水洗いする

- ブラシ毛部を矢印の方向に倒しながらはずしてください。
- 水洗い後は十分に乾かしてください。

2 取り付ける

- 突起部をカチッと音がするまではめ込んでください。



お困りのときは・よくあるご質問



警告



分解禁止

絶対に改造はしない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に

- ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後に再び差し込んで動作を確認してください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
運転しない 使用中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	▶ ー
	ホースが本体に差し込まれていますか。 →ホースを 1 回抜いてカチッと音がするまで差し込み直してください。	▶ 5
	ダストカップがゴミでいっぱいになったり、本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まったりしていませんか。(本体の保護装置が働いています) 床ブラシにゴミが吸い付いていませんか。(本体の保護装置が働いています)	▶ 19 ▶ 19
吸込力が弱い お手入れサインが点滅している	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	▶ 10~11
	分離ネット・フィルターのよごれがひどくありませんか。	▶ 10~14
	本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていますか。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取り除いてください。 ※本体風路・ホース・床ブラシの風路内に詰まったゴミは使い古しの割りばしなどで取り除いてください。 ゴミが取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	▶ 4~5, 12, 15
	水などの液体や湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	▶ 7, 14
お手入れサインが点滅しない	各部品を水洗い後、十分に乾かしていますか。	▶ 14~16
	同時に多くの家電製品をお使いになるなどで電源電圧が低くなると、お手入れサインの点滅のしかたが変わり、吸込力が弱くなる場合があります。(異常ではありません)	▶ 6~7
	綿ゴミなどの通気性の良いゴミでダストカップがいっぱいになっていませんか。 →ダストカップのゴミを捨ててください。	▶ 6~7
付属品から音がする	床ブラシを振ると、自動停止装置の作動音で「カラン」と音がします。(異常ではありません)	▶ 4
	使用時などに伸縮延長管から内部部品の振動音で「シャカシャカ」と音がします。(異常ではありません)	▶ 5

お手入れする

お困りのときは・よくあるご質問

お困りのときは・よくあるご質問 (つづき)

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
床ブラシ 回転部が 回転しない	自動停止装置が働いていませんか。 →床ブラシを一度持ち上げた後、ゆっくり下ろしてください。	▶ 8
	じゅうたんの種類(ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の密度の高いもの)によっては回転部が止まる場合があります。 → 切 を押して運転を止め、再び運転してください。	▶ 8,19
	お手入れカバーは床ブラシ本体に確実に取り付けられていますか。	▶ 15
	回転部のまわりに糸くずがたくさん巻き付いていませんか。	▶ 15,19
	回転部のギアからベルトがはずれていませんか。	▶ 15
	自動停止装置にゴミがからんでいませんか。 大きなゴミや薄い敷物を巻き込んでいませんか。	▶ 15 ▶ 15,19
運転音が 変わる	ゴミがたまってくると、モーターの回転数が増え音が大きくなります。(異常ではありません)	—
	ゴミがたまったり、フィルターが目詰まりするとモーターの過熱を防ぐため、モーターの回転数が下がることがあります。(異常ではありません) お手入れサインが点滅したまま使うと、本体保護のため吸込力を弱めます。 →ダストカップのゴミ捨て、フィルターのお手入れをしてください。	▶ 6~7
電源コードが 巻き取れない	電源コードが片寄って巻き取られていませんか。 →1~2m引き出して、再度巻き取ってください。	▶ 11
電源コードが 引き出せない	電源コードがからんでいませんか。 →電源コード巻取りボタンを押しながら、「巻き取る」「引き出す」動作を2~3回繰り返してください。	▶ 11
ホースが縮む	床ブラシに大きなゴミが吸い付いていませんか。	▶ 15
	本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていますか。	▶ 12,15
	すき間ノズルを「強」で使っていませんか。	▶ 9
排気がにおう	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	▶ 4,10~14
	フィルター・分離ネットを水洗い後、十分に乾かしていますか。	▶ 14
	フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。	▶ 12~14
本体・電源コード・排気風が 熱く感じる	モーターの熱のため、温度が上がります。(異常ではありません)	—
電源プラグから 火花が散る	電源プラグを抜き差しすると、火花が散ることがあります。 (異常ではありません)	—
別売品・付属品を 購入したい	お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください。	▶ 5

以上の処置をしても異常のある場合は、20ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

クリーナーのモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これは、モーターの部品(カーボンブラシ)が摩耗する際に発生するものです。

「本体」「床ブラシの回転部」が止まったら

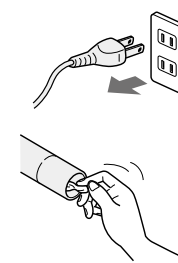
モーターの過熱を防ぐため、本体内部・床ブラシ内部には運転を止める保護装置が付いています。次のようなときは、保護装置が働きます。お手入れをしてください。

本体が止まったら

- ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けた砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置が働くことがあります。
- 本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミが詰まったまま運転し続けた
- すき間ノズルなどを使い、運転し続けた
- 夏期など室温が35℃を超えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- お手入れサインが点滅したまま使った

直しかた

- ① **切**を押して、電源プラグをコンセントから抜く
- ②ダストカップのゴミを捨てるか、または本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシなどに詰まったゴミや排気口などをふさいでいるものを取り除く



- ③涼しい場所に置く

約1時間後、保護装置が解除され、再び使えます。

床ブラシの回転部が止まったら

- 回転部(ブラシ)を回転させ、そのまま放置したり、床に強く押し付けた
- 回転部(ブラシ)に異物を巻き込んだ
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたんを掃除した

直しかた

- ① **切**を押して、電源プラグをコンセントから抜く
- ②床ブラシに巻き込んだ異物を取り除く

約10分後、保護装置が解除され、再び使えます。

仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		幅	長さ	高さ					
100V 50/60Hz 共用	850W ~約120W	220mm	295mm	255mm	3.6kg ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む	290W~約20W	63dB ~約58dB	0.25L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力850W、吸込仕事率290W、運転音63dB

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	(一財)カケンテストセンター	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛
フィルター	(一財)ポーケン品質評価機構	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	不織布

お困りのときは・よくあるご質問「本体」「床ブラシの回転部」が止まったら／仕様